

- 問1 元禄文化を代表する美術工芸において、金地に色彩が映える装飾性の高い構図を用い、画面の両端に躍動感あふれる風神と雷神を配置し、背景の雲には墨をにじませる技法（たらし込み）が見られる屏風が制作されました。このような作品が生まれた背景や文化の性質として最も適切なものはどれですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）
1. 地方の農村にまで学問が普及し、農民たちが自らの生活を素朴に描くことで、全国各地の特産物を紹介する図録制作が流行した。
 2. 鎖国体制下で唯一交流のあったオランダから輸入された、遠近法や明暗法を用いた写実的な油絵の技法を忠実に再現することが推奨された。
 3. 武家社会の権威を象徴するため、一切の無駄を省き、白黒の濃淡のみで自然を描写する精神的な深みを追求する作風が主流となった。
 4. 経済的に発展した上方の町人たちの好みを反映し、伝統的な題材を大胆な構図と豪華な色彩で表現する、装飾豊かな芸術が好まれた。
- 問2 江戸時代の対外政策である「鎖国」の実態について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。（2017年 岩手県公立入試 類似）
1. 天皇の許可を得た外国使節のみが京都を訪問することを許され、武士を通さずに朝廷が直接外交儀礼を行うように定められた体制。
 2. 幕府が発行した朱印状を持つ商人にのみ海外渡航を認め、東南アジア諸国との自由な貿易を奨励することで国内産業を活性化させた体制。
 3. 長崎や対馬などの特定の窓口に限定して、幕府が許可した国や勢力との貿易や外交を継続し、情報の管理や交流の独占を図った体制。
 4. オランダや中国を含むすべての外国との交通を一切断絶し、日本人の海外渡航だけでなく外国船の日本近海への接近も一律に禁止した体制。
- 問3 江戸時代の大阪は「天下の台所」と呼ばれましたが、その理由を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2019年 愛知県公立入試 類似）
1. 全国の諸藩が年貢米や特産物を売り出すための蔵屋敷を置き、物資の流通拠点となったため。
 2. 将軍の膝元として政治の中心地となり、武士が必要とする生活用品がすべて生産されたため。
 3. 外国との貿易が唯一認められた港を持ち、海外の珍しい産物が全国へと送り出されたため。
 4. 日本海側から江戸へ直接物資を運ぶ東まわり航路の終着点として、巨大な市場が形成されたため。
- 問4 江戸時代中期、幕府や藩が商人などの資金を借りてまで大規模な新田開発を行った背景について、当時の社会状況と関連付けて説明したものと正しいものはどれか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）
1. 海外との貿易が制限されたため、国内だけで綿花や生糸を完全に自給自足する必要があった
 2. キリスト教の禁止を徹底させるため、農民を新しい土地に移住させて監視を強化した
 3. 貨幣経済が浸透して幕府や藩の支出が増大したため、米の増産による財政の立て直しが必要だった
 4. 工業化が進んで農村から都市へ人口が流出したため、食糧不足を解消する必要があった
- 問5 江戸幕府の第8代将軍である徳川吉宗が、都市部における裁判の迅速化や公正な基準を設けるために制定した、裁判や刑罰の基準をまとめた法典を何というか。（2021年 静岡県公立入試 類似）
1. 禁中並公家諸法度
 2. 武家諸法度
 3. 御成敗式目
 4. 公事方御定書
- 問6 19世紀の日本において、それまでの主流であった「商人が農家に原料や道具を貸し与えて各家庭で生産させる仕組み」と比較した際の、「工場制手工業」の最大の特徴として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 熊本県公立入試 類似）
1. 労働者を一つの場所に集め、作業を分担させることで生産性を向上させた点
 2. 幕府や藩が直接経営を行い、厳しい管理下で軍需品のみを製造した点
 3. 個々の農家が自分のペースで、全工程を一人で完成させる点
 4. 蒸気機関や電力などの動力を活用し、人の手を使わずに大量生産を行った点
- 問7 杉田玄白らが『解体新書』を出版するに至った経緯や、その歴史的背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）
1. 井原西鶴が町人の生活を描いたことを受け、医学も大衆向けの読み物として普及した。
 2. 幕府がキリスト教の布教を認めたため、西洋の医学書が自由に輸入されるようになった。
 3. 実際の解剖に立ち会い、西洋の解剖図の正確さを確認したことが翻訳のきっかけとなった。
 4. 本居宣長が国学を大成させたことで、日本古来の医学を否定する動きが強まった。
- 問8 江戸幕府がキリスト教の禁止と貿易の統制を目的として鎖国体制を築く中、長崎に建設した扇形の人工島の名称として正しいものを選びなさい。この場所は、当時ヨーロッパの国の中で唯一貿易が許されていた国との取引窓口となりました。（2016年 山口県公立入試 類似）
1. 堺
 2. 出島
 3. 浦賀
 4. 博多
- 問9 十返舎一九の『東海道中膝栗毛』が当時の江戸で爆発的な人気を博した背景について、当時の社会状況を説明したものと最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 徳島県公立入試 類似）
1. 上方を中心とする豊かな町衆が、古典文学を基調とした洗練された文化を支えたこと
 2. 幕府が参勤交代を廃止したため、宿場町が庶民のレジャー施設へと変化したこと
 3. 街道や宿場が整備され、寺社参拝などを名目とした庶民の旅行が一般化したこと
 4. 鎖国体制が緩和され、西洋の旅行記が翻訳されて紹介されるようになったこと
- 問10 17世紀後半のイギリスで名誉革命が達成されたことにより、世界に先駆けて確立された「立憲君主制」の仕組みについて説明したものと、正しいものはどれですか。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
1. 国王が憲法や法律に基づき、議会の承認を得て政治を行う仕組み。
 2. 複数の国々が対等な立場で同盟を結び、共通の法律を制定する仕組み
 3. 国王を完全に廃止し、国民が選んだ代表者のみが政治を行う仕組み。
 4. 国王が神から授かった絶対的な権限を持ち、すべての法律を決定する仕組み。
- 問11 伊能忠敬が岩手県の沿岸部を含む日本全国で行った、地図作成のための活動内容として最も適切なものはどれですか。当時の記録資料や各地に残る記念碑から読み取れる状況に基づいて選びなさい。（2020年 愛知県公立入試 類似）
1. 富士山などの高い山に登り、遠くに見える海岸線の形を写生した。
 2. 実際に現地を歩き、測量器具を用いて距離や方位を細かく測定した。
 3. オランダから輸入された世界地図を日本語に翻訳・模写した。
 4. 各地の藩が作成した古地図を幕府の資料室でつなぎ合わせた。
- 問12 江戸時代の芸術に関する説明として、室町時代の水墨画を大成した雪舟の作品と明確に区別される、依屋宗達による装飾的な屏風絵の名称として正しいものはどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）
1. 洛中洛外図屏風
 2. 紅白梅図屏風
 3. 風神雷神図屏風
 4. 唐獅子図屏風